

1・2年生

としよだより

夏休み前特別号 図書部

まもなく、なつやすみですね。ながいお休みです。このきかんに、たくさんのかわいい本にふれてみましょう。

・・・・なつやすみに おすすめの 本・・・・

【 ハンダのびっくりプレゼント 】

アイリーン・ブラウン作 福本友美子訳 光村教育図書

ハンダは おいしそうなくだものを 7つ いれたかごを あたまに のせて、ともだちのアケヨのむらまで あるきました。ぶじに くだもの とどけられるかな。アケヨはなんの くだものすきかな？

【 あらまっ！ 】

ケイト・ラム文 エイドリアン・ジョンソン絵 石津ちひろ訳 小学館

おばあちゃんのところへ はじめて とまりにいったパトリック。「さっさと ねなさい」と、おばあちゃん。「でも、おばあちゃん、ベッドがないよ」「あらまっ！」おばあちゃんは きをきつてベッドをつくってくれます。つぎは、「まくらがないよ」「あらまっ！」…さあ、どうなる？

【 くらげほねなし 】

藤かおる文 井口文秀絵 ほるぶ出版

くらげには どうして ほねがないのでしょうか？それには こんな おはなしがあったのです。むかしむかし りゅうぐうの おとひめさまが びょうきになってしまいます。びょうきには、さるの いきぎもが きくとのことで かめは さるを りゅうぐうにつれてきます。つづきは よんでみてくださいね。

【 はちうえはぼくにまかせて 】

ジーン・ジオン作 マーガレット・ブロイ・グレアム絵 もり ひさし訳

なつやすみ、りょこうするひとの はちうえを あずかることにしたトミー。きんじょのひとのはちうえを たくさん あずかって おうちのなかが まるでジャングルのように…。

【 うごく！かみこうさくランド①～③ 】

きむらゆういち著 岩崎書店

おりがみ、いろがようしを つかって うごくおもちゃをつくろう。なつやすみの こうさくにぴったりですよ。いろいろ つくってみよう。

【 虫を飼おう！①② 】

足立区生物園監修

① かぶとむし・くわがた・アゲハのようちゅう・かいこ・すずむし

② やご・げんごろう・たがめ・あり・だんごむし・かたつむり

【 みずべの いきものを飼おう！】

足立区生物園監修

ざりがに・かに・おたまじゃくし・ウーパールーパー・かめ

かいかたや、とくちょうなどが くわしくのってますよ。



青少年読書感想文全国コンクール

～本を読んで、その感動を伝えよう～



- 対象図書　自由図書…自由に選んだ図書。フィクション・ノンフィクションを問いません。
課題図書…下記をご覧ください。
- 原稿用紙を使用し、縦書きで自筆（自分の字で書くこと）してください。
- 字数　低学年の部　(1・2年生)…本文720字以上800字以内
*句読点はそれぞれ一字に数えます。改行のための空白箇所は、字数として数えます。
*題名・氏名は欄外に書き、一行目から本文を書き始めます。
*末尾に書名、作者名、出版社名を記入します。
- 書いた感想文は、夏休み明けに担任の先生に提出します。
個人での応募はできません。学校を通しての審査になります。本にはさんである応募用紙は使いません。
- ... 低学年課題図書の紹介 ...

【 まじょののろいアメ 】

草野 あきこ作 ひがし ちから絵 PHP研究所

にちようび おねえちゃんのかりてきた本もいっしょに図書館にかえしにいくことになったサキ。おねえちゃんはあそびにいってしまったのです。図書館にいくとちゅう「アメ屋」をはっけん。アメ屋のおばあさんは なんと まじょだったのです。わるくちを10こいいながらつくる「のろいアメ」をサキにうってくれました。「のろいアメ」をたべると1にち きぜつしてしまうというアメ。おねえちゃんはどうなる？

【 もぐらはすごい 】

アヤ井アキコ作・絵 アリス館

まっくらな土の中にするでいる もぐら。どうやって土をほるんだろう？ いつ ねて いつ おきるんだろう？ もぐらがほったトンネルはどうなっているんだろう？ なぞだらけの もぐらのくらしをイラストでしょうかいします。

【 スタンリーとちいさな火星人 】

サイモン・ジェームズ作 千葉茂樹訳 あすなろ書房

かあさんが とまりがけで、しごとにでかけた日、スタンリーは火星へ とびたった。すると、いかわりに ちいさな火星人がやってきた。その火星人は、てをあらわない、やさいをたべない、はをみがかない、おふろにはいらない、けんかをする・・・さあ どうなる？

【 こころって どこにあるのでしょうか？ 】

こんのひとみ作 いもとようこ絵金の星社

はずかしいとき あかくなるところはどこでしょう。いやなことがあると いたくなるのは むねでしょうか？ あたまでしょうか？ いったい こころってどこにあるのでしょうか？

3・4年生

としょだより

夏休み前特別号

図書部

まもなく、夏休みですね。長いお休みです。このきかんに、たくさんの本にふれてみましょう。

・・・・・夏休みにおすすめの本・・・・・

【おおきなきがほしい】

さとうさとる文 むらかみつとむ絵 偕成社

「おおきなきがほしい」とおもったことはありませんか？かおるの木は はしごでのぼり、どちらに ほらあなや小屋があって、季節ごとのけしきもとくべつです。読みながら“あなたの木”を考えてみては…。

【もしかしたら名探偵】

杉山亮作 中川大輔絵 偕成社

主人公の さえひこ 探偵といっしょに推理していくユニークな本。犯人探しは読者のあなたも考えてみてね。推理があたれば あなたも名探偵かも…。シリーズあります。

【カドヤ食堂のなぞなぞ】

富安陽子作 宮本忠夫絵 新日本出版社

駅前のカドヤ食堂のメニューにある“うな丼”。メニューにのっているのに 出でこない まぼろしのメニュー。注文すると おじさんが にらむ…。どうしてだろう？そのわけは…。

【犬ロボうります】

レベッカ・ライル作 小栗薦加絵 松波佐知子訳 德間書店

ロボ・ワンは本物そっくりの大型ロボット。そうじ、せんたく、料理、なんでもおまかせのスーパーお手伝いロボットです。ロボ・ワンは、あたたかい家庭で本当の犬のようにくらしたいと願っていました。ところが、ひきとられた先は、ぐうたらで、けちんぼのヨゴーレータ家。毎日こき使われて、身も心もへとへとになり…。

【モンスター・ホテルでなつやすみ】

柏葉 幸子作 高畠 純絵 小峰書店

おんぶおばけの夏休みの宿題は「たったひとりで 山奥の おんぶおばけの村から、モンスター・ホテルに来ること」。おんぶおばけは人におんぶしてもらひながら目的地まで行かないといけません。さて、無事に 宿題はできるかな？

【世界のあいさつ】

長斎太作 野村雅一監修 福音館書店

せかいのあいさつのしかたは？絵本の中で中国、モンゴル、インド、アフリカ、カナダ…と、いろんな国を旅して世界のあいさつのようすをみてみよう。

【ふしぎと発見がいっぱい理科のお話366】

小森栄治監修 PHP出版

歯は鉄よりも固い？空をとぶヘビやトカゲがいる？力にさされても いたくないのはなぜ？骨の数は大人より子どものほうが多い？などなど、1日1話で理科はかせになれそうですよ。



せいしょうねんどくしょかんそうぶんせんこく 青少年読書感想文全国コンクール

～本を読んで、その感動を伝えよう～

- ・対象図書　自由図書…自由に選んだ図書。フィクション・ノンフィクションを問いません。
　　課題図書…下記をご覧ください。

- ・原稿用紙を使用し、縦書きで自筆（自分の字で書くこと）してください。

- ・字数　中・高学年の部（3～6年生）…本文1080字以上1200字以内

* 句読点はそれぞれ一字に数えます。改行のための空白箇所は、字数として数えます。

* 題名・氏名は欄外に書き、一行目から本文を書きます。

* 末尾に書名、作者名、出版社名を記入します。

- ・書いた感想文は、夏休み明けに担任の先生に提出します。

- ・個人での応募はできません。学校を通しての審査になります。本にはさんである応募用紙は使いません。

・・・・・ 中学年課題図書の紹介 ・・・・・

【 そうだったのか！しゅんかん図鑑 】

伊知地国夫 写真 小学館

しゃぼんだまがわれるしゅんかん、ほのおが きえるしゅんかん、たまごのなかみがおちるしゅんかん・・・。 ふだん なにげなく見ているものの いっしゅんを「ストップ」。肉眼では見ることができない「しゅんかんのすがた」をうつした写真絵本です。

【 ハチごはん 季節のごちそう 】

横塚 真己人 写真・文 ほるぶ出版

岐阜県などのある地域では、ハチの子を食べる習慣があります。昔から世界中で虫は食べられてきて、日本でも季節のごちそうとして虫を食べているのです。どんなふうに食べているのかを写真とともに伝えてくれる本です。

【 かみさまにあいたい 】

当原 珠樹作 酒井 以 絵 ポプラ社

大好きなおばあちゃんに、うそをついたまま永遠の別れをむかえてしまった雄一。ひょんなことから、同級生の竜也といっしょに「かみさま」との交信をしようとするうちに、おたがいのことを知り、友情をつかめていく心あたたまるものがたりです。殺人犯？に顔を見られた？と、ちょっとドキドキな場面もありますよ。

【 子ぶたのトリュフ 】

ヘレン・ピータース文 エリー・スノードン絵 もりうち すみこ訳 さえら書房

ジャスミンに命を救われた赤ちゃんぶたのトリュフは、元気な子ぶたに育ちました。そして、クリスマスイブに、ある事件がおこり、今度はジャスミンを助けるために大かつやく！少女と子ぶたの心あたたまる物語です。

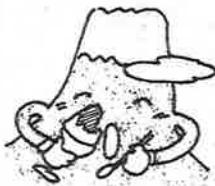


5・6年生

としよだより

夏休み前特別号 図書部

まもなく、夏休みですね。長いお休みです。この期間に、たくさんの本にふれてみましょう。



・・・・・夏休みにおすすめの本・・・・・

【二分間の冒険】

岡田淳作 太田大八絵 偕成社

「とげをぬいて」とたのまれた悟。黒猫「ダレカ」にそのお礼として別の世界に連れて行かれます。はらはらドキドキの冒険ですが、それがたった2分間のできごと。長くて短いぼうけんものがたりです。

【トムは真夜中の庭で】 フィリバ・ピアス作 萩原一郎訳 スザン・AINツィヒ絵 岩波書店

夏休みに行ったおじさんの家にはひみつがありました。真夜中に柱時計が13回なるのです。真夜中にだけすてきな庭が現れ、ハティにだけトムの姿が見えるのです。そしてふたりは…。

【ぎりぎりの本屋さん】

まはら三桃 菅野雪虫 濱野京子 工藤純子 廣嶋玲子 講談社

商店街をぬけた路地にある小さくて古ぼけた本屋さん。なぜかつぶれないぎりぎりの本屋さんに来るのは、何かに追われて、ぎりぎりのお客さんばかり。子どもみたいな定員さんのオススメでなんとか問題を解決していく5つの話が5人の作家さんによって書かれています。

【トモ、ぼくは元気です】

香坂直 講談社

小学校最後の夏休み、兄トモのことでうちで大問題を起こしたぼくは、大阪の祖父母の家にあずけられることになった。そこで、商店街対抗の金魚すくい大会のチームの一員になってしまったぼく。塾もあるのに金魚すくいの練習まですることに…。

【この一冊でとことんわかる！小学生のための日本地図帳】

社会科地図研究会著 メイツ出版

47都道府県別の“食料自給率”は？高い山のトップ5は？郷土料理・名物料理は？だしはカツオ？コンブ？横浜市の人口と静岡県の人口はほぼ同じ…などいろいろな角度から日本の事を見てみよう。

【歴史を変えた100人の人生 上 下】

川田夏子編集 学研プラス

100人の人生を何才の時に何をしたかがイラストとともに描かれています。エピソードもたくさんのっているので歴史で聞いたことがある人の人生が身近に感じられますよ。

【言葉はなぜ生まれたのか】

岡ノ谷一夫著・石森愛彦絵 文芸春秋

「なぜ動物は言葉を話せないのだろう？」の疑問からジュウシマツ、テグー、ハダカネズミなどの鳴き方を研究していくうちにわかったことや、「言葉は歌から生まれたのでは？」という仮説をもとに研究してわかったことなどを、イラストとともにわかりやすく解説しています。

青少年読書感想文全国コンクール

～本を読んで、その感動を伝えよう～

・対象図書　自由図書…自由に選んだ図書。フィクション・ノンフィクションを問いません。

課題図書…下記をご覧ください。

・原稿用紙を使用し、縦書きで自筆（自分の字で書くこと）してください。

・字数　　中・高学年の部（3～6年生）…本文1080字以上1200字以内

*句読点はそれぞれ一字に數えます。改行のための空白箇所は、字数として數えます。

*題名・氏名は欄外に書き、一行目から本文を書き始めます。

*末尾に書名、作者名、出版社名を記入します。

・書いた感想文は、夏休み明けに担任の先生に提出します。

・個人での応募はできません。学校を通しての審査になります。本にはさんである応募用紙は使いません。



・・・・・高学年課題図書の紹介・・・・・

【かべのむこうになにがある?】

ブリッタ・テッケントラップ作 風木 一人訳 B.L.出版

大きな赤いかべがありました。いつからなのか、どうしてなのか、だれも知りませんでした。ちいさいねずみは思いました。「かべのむこうに なにがあるんだろう?」ほかのだれもが 今まで気にしなかった かべのむこうには いったい なにがあったでしょう?

【ぼくとニケ】

片山 優子著 講談社

おさななじみの仁菜が、こねこをひろい、ぼくの家につれてきた。自分の家で飼えない仁菜にかかり、ぼくと家族がお世話することになった。ニケと名付けられたこねこは とても弱っていて無事に大きくなれるか心配する仁菜とぼく。著者の片山さんは 獣医師をされています。生き物を飼うとはどういうことなのかを考えさせられる本です。

【マンザナの風にのせて】

ロイス・セバーナン 作 若林千鶴 訳 ひだかのり子 絵 文研出版

1942年アメリカでのお話。日系アメリカ人のマナミは、家族と幸せに暮らしていた。いつものように学校へ通い、友だちと遊ぶ日々は、ある日突然変わってしまった。戦争が始まったことで、今まで住んでいた海辺の町から遠く離れた砂漠の地、マンザナ収容所で暮らさないといけなくなつた。愛犬トモとの無念の別れから声がでなくなってしまったマナミ。収容所の暮らしは…? マンザナ強制収容所は「アメリカ市民の自由のもろさを現在と未来に伝える」国定史跡になっているそうです。

【もうひとつの屋久島から 世界遺産の森が伝えたいこと】

武田剛著 フレーベル出版

1993年、日本で初めて世界遺産に登録された屋久島。この自然豊かな島のいたる所で、その11年前まで広大な原生林が伐採されていた事実があった。屋久島の過去・現在・未来にせまるドキュメンタリー。